

特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー

特集 まちを作るのは 大人だけじゃない！ ～子どものまちづくりへの参加～



まちづくり情報室 7
まちの話題 9
みんなのページ 13
くらしの情報 19
まちのカレンダー 26

特集

まちを作るのは 大人だけじゃない!

子どものまちづくりへの参加

「ニセコ町まちづくり基本条例」に定められている、まちづくりに参加する権利。この権利を持っているのは、ニセコ町に住む大人から子どもまで全ての人です。これまでにたくさんのお子どもたちがまちづくりに参加し、ニセコ町のまちづくりを支えてきました。今回は、これまでの活動を振り返るとともに、「今子どもたちが考えていること・感じていること」をお伝えします。

まちづくりへの参加の権利

平成6年（1994年）、当時、町が掲げた「情報共有」と「住民参加」のまちづくり。その取り組みとして、まちづくり町民講座やまちづくり懇談会の開催、もっと知りたいことしの仕事の発行、情報公開条例・個人情報保護条例の運用などが始まりました。そのような中で町民が持った疑問は、「町長が替わったらこの仕組みがなくなるのではないか」ということ。そこで、これまでの取り組みや実践を裏打ちし、町としての姿勢を明確に持つため、ニセコ町のまちづくりを進める上での共通ルールである「ニセコ町まちづくり基本条例」が平成13年（2001年）4月に施行されました。

「ニセコ町まちづくり基本条例」の前文と第1条には、それまでのまちづくりの基盤であった「情報共有」と「住民参加」の2つを柱としてこれからもまちづくりに取り組んでいくこと、また、「住むことが誇りに思えるまち」を

次世代に残すために、われわれ町民にはどのような権利や責任があるのか記載されています。そして、第2章から第4章には、情報共有のための制度や町民が主体的にまちづくりに参加する権利について具体的に記載されています。

まちづくりに参加する権利。これは、大人だけの権利ではありません。町の将来を担う子どもたちにも、その年齢にふさわしい参加の権利があるとし、「ニセコ町まちづくり基本条例」の第11条ではこれを定めています。

ニセコ町まちづくり基本条例第11条 満20歳未満の青少年及び子どもは、それぞれの年齢にふさわしいまちづくりに参加する権利を有する。

そして、この権利を保障し、子どもの視点でまちづくりを考えることができるよう設置されたのが「小・中学生まちづくり委員会」と「子ども議会」です。

子どものまちづくりへの参加の始まり

「ニセコ町まちづくり基本条例」が施行された平成13年度（2001年度）。この年から、小・中学生まちづくり委員会と子ども議会が始まりました。

普段とは違った視点でニセコ町について学び、まちづくりに参加する取り組みとして開催されている小・中学生まちづくり委員会。平成13年度（2001年度）の第1回開催には小学生8人が参加し、町のために自分ができることや町に望むこと、自分の夢を話し合いました。委員として



第1回小・中学生まちづくり委員会
全てはここから始まりました(平成13年度)

参加した8人の自由な発想や町に対する思いの大きさに、

子どもの視点からの意見の必要性を感じ、以降毎年開催されています。開催内容は、ニセコ駅の落書き対策として連絡橋のペンキ塗りや自分たちで書いた看板を飾ったり、ニセコ町景観条例に定めるふるさと眺望点を探して町長へ提言したり、ニセコ町食材で給食メニューを考案したり、その年のテーマによってさまざまです。多くの子どもたちがさまざまな活動を通してニセコ町について学び、子どもたちの目線でまちづくりに参加してきました。



ニセコ町まちづくり基本条例10周年記念シンポジウムのプログラムとして公開で開催
片山町長とバトルトーク(平成22年度)

小・中学生まちづくり委員会の取り組みは町ホームページをチェック



町内を探索
町の歴史を掘り起こし(令和2年度)



観光モデルコースを検討
片山町長にプレゼンテーション(平成27年度)



町議会同様に行われる(令和5年度)

普段とは違った視点でニセコ町について学ぶこと。まちづくりに参加して自分の考えを伝えること。それは、ニセコ町のことを「ただ住んでいる場所」として捉えるのではなく、ニセコ町のまちづくりや暮らしについて深く考えるきっかけにもなります。そして、それを子どもたちの視点でアイデアとして発信してくれることは、町にとってプラスになっています。

子どものまちづくりへの参加の意義

子ども議会の取り組みは町ホームページをチェック



自分の意見をしっかり発言します(令和5年度)

令和6年度 小・中学生まちづくり委員会

みんなで学び、考え、たくさんのアイデアが生まれました

令和5年度までに、延べ262人の児童・生徒が小・中学生まちづくり委員会に参加してきました。そして、令和6年度小・中学生まちづくり委員会の委員は、21人。6月28日のオリエンテーションから始まり、これまで4回の活動をしてきました。活動の中で、子どもたちは何を見て、考えたのでしょうか。

町と福井地区親交会、小・中学生まちづくり委員会、福井地区代表小・中学生、北海学園大学、HBCとの協業プロジェクトとして行われた「福井地区防災・魅力マップづくり」。

はじめに、福井地区親交会の矢島さんから福井地区の歴史や取り組みについて学びました。その後、「福井地区班」と「相馬地区班」に分かれてフィールドワークを行いました。歴史のある場所や景色がきれいな場所のほか、浸水想定区域がどこか確認しました。最後は、福井地区と相馬地区の防災マップと魅力マップを作成し、発見したことや地域の魅力を発表しました。

防災・魅力 マップづくり

7月13日

福井地区コミュニティセンター

【福井地区班】

▶お話を聞き、実際に目にする
こと、そして実際に触ってみるこ
とも経験です。



▲福井地区親交会の矢島さんから説明を受けます。
地区の特性や歴史、そして福井地区で取り組んでいる助け
合い交通のことなど、知らないことが盛りたくさんです。

【福井地区班】



▲株式会社ニセコ雪森考舎の加藤さんから雪森考舎の取
組みを教えてもらいます。分からないことを質問しながら、
地図に載せたい内容を探します。

【相馬地区班】



▲洪水浸水想定地域である昆布川。危険がある場所だということを
学ぶ一方で、遊び場としての魅力も見つけます。

▶見たもの、感じたことをマッ
プに書き込んでいきます。書き
込む内容も班ごとにしっかりと
話し合います。
こうして出来上がった地図は、
世界に一つだけの特別な地図
です。



ワクワクする 遊び場・学び場を 考えよう

8月5日

ニセコ町役場

マイクラフトで未来のニセコを作るワークショップに向けて行われた「ワクワクする遊び場・学び場を考える」アイデア共有と意見交流。

はじめに、ニセコ町の「お気に入りポイント」、「変わってほしいところ」、「未来はどうなっているか」の3カテゴリーについて、5グループに分かれてアイデアを共有し、ワクワクする遊び場・学び場を考えました。そして、模造紙に意見をまとめ、グループごとに発表しました。

その後、マイクラフトを使ったまちづくりの研究などに取り組んでいる慶応義塾大学の三國さんから、現代の最新テクノロジーや、町外の遊

び場などを紹介していただきました。

最後は、現役地域おこし協力隊で株式会社ニセコ雪森考舎にも携わっている清部さんから、森林保全や自然の循環について話を聞いた後、木のスプーンづくりに挑戦。ニセコ町の木材で作られた木のスプーンキットを使い、型からスプーンを取り出して紙やすりで磨きました。目の粗さの異なる3種類の紙やすりを使い分け、角ばった部分を丸くしたり、持ちやすい形に変えてみたり…。一人ひとりのオリジナリティを發揮し、世界に一つだけのマイスプーンを完成させました。



▲ブロックを使ったチームビルディング
ビルダー（組み立てる人）とメッセンジャー（組み立て方を伝える人）に分かれて、できるだけ早くお手本通りにブロックを組み立てます。

マイクラフトとは…

電子版ブロックゲームのこと。建築物を作ったり、アイテムを組み合わせてものづくりをしたり、自分だけの仮想空間を作ることができます。



◀▲グループ内で意見交流。自分のアイデアをみんなに共有します。交流の中で新たなアイデアがふくらみます。



▲テクノロジーの「今」を知る勉強に興味津々の子どもたち。



▲グループごとに出したアイデアを模造紙にまとめます。



▲木のスプーンづくり
3種類の紙やすりを使い分けて、丁寧に磨きます。



◀清部さんによる「森のはなし、木のはなし」
植林から収穫・利用までのサイクルを学びました。

マインクラフトで ミライのニセコを 作ろう

8月31日

中央倉庫群1号倉庫

町と慶応義塾大学システムデザインマネジメント研究科山形研究室との協業プロジェクトとして行われた「マインクラフトで未来の遊び場・学び場を作ってみようワークショップ」。

はじめに、最新のテクノロジーを体験。生成AIによる画像生成技術やARを実際に体験しました。最新技術でできる数々の体験に、子どもたちのワクワク感が高まっています。

その後、4つのグループに分かれてニセコ町の未来の遊び場・学び場を考えていきます。「こんな遊び場があったらいいな」や、「こんなことができたらいいな」、「これは変え

たいな」など意見を出し合います。遊び場・学び場にあるものと未来にできたらいいこととのアイデアを掛け合わせ、実際にマインクラフトでミライのニセコを作りました。そして、自分たちが考えて作ったものを伝え、アイデアを共有することも大事なことです。どうしてこれを作ったのか、自分がどう思ったのかを説明しました。

子どもたちが考えるアイデアには、子どもならではの目線でたくさんの工夫が考えられています。ミライのニセコを考えることで、今のニセコ町について改めて考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



▲思いついたことを書き出していきます。
ワークショップも3回目となるとお手の物です。



◀▲普段なかなか体験することができない最新技術に興味津々の子どもたち。



▲グループで出たアイデアをみんなと共有します。
ミライのニセコを作るアイデアが盛りだくさんです。



▲面白いアイデアが溢れる町が出来上がりました。

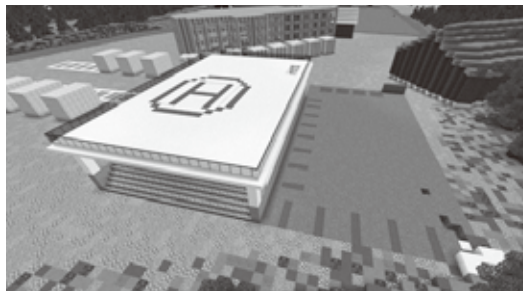


◀▲アイデアを形にしてい
く作業。楽しくも真剣にま
ちづくりに取り組みます。

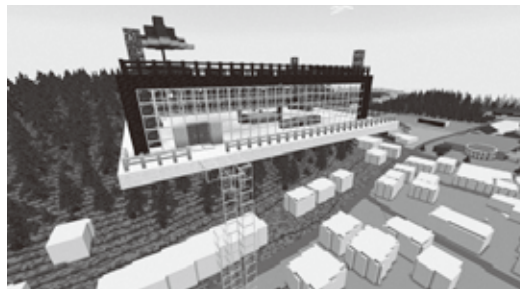
「ミライのニセコ」
こんなふうになったらいいな。

ミライでは、
車も家も空を飛ぶことが
できていたらいいな。

マインクラフトで実際にこんなものを作りました

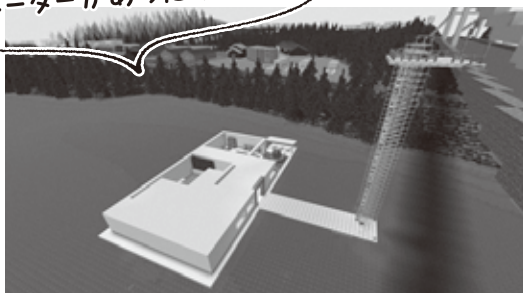


▲空飛ぶ車の発着場



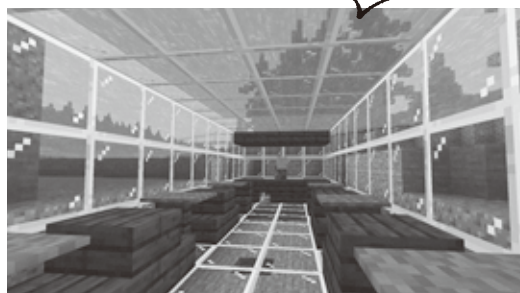
▲空飛ぶ家

ミライでは、ニセコ大橋に
エレベーターがあったらいいな。



▲ニセコ大橋からつながる、
温泉やカフェなどの複合水上施設

ミライでは、
水の中でも楽しめたらいいな。



▲水中カフェ

令和6年度 「子ども議会」が開催されます

まちづくり委員会の集大成として、今年度も「子ども議会」を開催します。

町議会やそのほかの会議同様、どなたでも見ることができます。小・中学生が考えていることなど、町に対する意見を実際に聞いてみませんか。

日付／令和7年1月16日(木)

場所／ニセコ町役場 3階
町民ホール

※上記は現在の予定です。

詳細が決まりましたら、広報誌や町ホームページなどでお知らせします

取り組みとなります。

今度は、その感じたことを自分の意見としてまとめて発言する「子ども議会」に向けた取り組みとなります。

次回はいいよ子ども議会

改めて考えてみませんか

自分自身で見聞きしたり、触れたりして感じたこと。ほかのまちづくり委員の意見から考えたこと。一緒に活動をしたニセコ町内で暮らす人や大学生から学んだこと。小・中学生まちづくり委員会の活動の中で、ニセコ町のことを改めて考え、感じたことがたくさんあったことと思います。

今年度は、「ニセコ町まちづくり基本条例」の見直しの年です。この条例は、時代の状況に並び町民で育てていく条例です。まちづくりを行うルールを見直すためには、みなさんの声が必要です。

今年度は、「ニセコ町まちづくり基本条例」の見直しの年です。この条例は、時代の状況に並び町民で育てていく条例です。まちづくりを行うルールを見直すためには、みなさんの声が必要です。

今年度は、「ニセコ町まちづくり基本条例」の見直しの年です。この条例は、時代の状況に並び町民で育てていく条例です。まちづくりを行うルールを見直すためには、みなさんの声が必要です。

みなさんの 声？ 聴かせてください

ニセコ町をより住みやすい町にしていくためには、町民のみなさん一人ひとりのご意見が何よりも参考になります。役場ではみなさんの声を少しでも多く聴くため、さまざまな方法を用いて意見や質問などの話をしやすい環境づくりに努めています。

ここではその方法を紹介しますので、ぜひご活用ください。

まちづくり懇談会を 開催します

各地区の会場に町長がお邪魔して、今まちが抱える問題や行っている事業などをお知らせし、みなさんの意見や要望を座談会方式でお聴きします。日ごろお気づきのことや素朴な疑問、「こうしてほしい」といった要望など、どんなことでも結構です。ぜひ懇談会に出席してご意見などをお寄せください。また、特にご意見などがなくても懇談会に参加できます。

伺った意見や要望については、すぐに対応が可能か、または必要かどうかを検討します。すぐに対応できるものは早速に実行し、ある程度まとまったお金が必要な場合は、来年度の予算づくりに反映していきます。

懇談会は地区ごとに会場を用意していますが、お住まいの行政区でなくても参加しやすい日時に合わせて、どの会場でも自由にお越しいただくことができます。

令和6年度(2024年度) まちづくり懇談会日程表

開催日時		開催会場
11月22日(金)	13:30～15:00	いこいの湯宿いろは
11月27日(水)	18:00～19:30	宮田集会所
12月1日(日)	14:00～15:30	町民センター
12月2日(月)	14:00～15:30	福井地区コミュニティセンター
	18:00～19:30	曽我活性化センター
12月3日(火)	17:00～18:30	西富町民センター
12月4日(水)	18:00～19:30	元町地域コミュニティセンター
12月5日(木)	19:00～20:30	ニセコ地域コミュニティセンター
12月6日(金)	18:30～20:00	里見地域コミュニティセンター
12月9日(月)	18:00～19:30	中央連合町内会コミュニティセンター
12月10日(火)	18:00～19:30	有島謝恩会館
12月11日(水)	10:00～11:30	子育て支援センター「おひさま」
	18:00～19:30	近藤地域コミュニティセンター





出前まちづくり 懇談会もあります

サークル活動や総会、会合、町内会の集まり、社員の懇談の場など、みなさんが集まる機会に町長がお邪魔して懇談をします。同じ趣味を持つ仲間同士など、話しやすい環境で町長と気軽に懇談をしてみませんか？日時など指定はありませんので、広報広聴係までご連絡いただければ町長との日程調整を行います。

まちづくりトークも ご利用ください

おおむね5人以上の人が集まりましたら、町長がご希望の場所に向き、お話を伺います。また、各課長や担当者の専門的な話が聞きたいという場合も利用できます。希望のある人は日程調整のため事前にご連絡ください。適当な会場がない場合はこちらで用意します。

いつでもどうぞ！ 私の意見・まちづくり 広聴箱・ホームページ 問い合わせ

まちづくり懇談会に行く時間がない。そんな人は電話・FAX・手紙・広聴箱への投書・ホームページからの問い合わせ・「私の意見」の用紙などを利用して、気軽にご意見をください。寄せられたご意見には記名がある限りお答えします。また、町のみなさんにお知らせしたほうがいい内容のものは、広報誌でも紹介します。

ニセコ町ホームページ



まちづくり広聴箱設置場所
役場、町民センター、綺羅乃湯、あそぶつく

気軽に越してください こんにちは(おばんです) 町長室

役場や町長室はもともと町民のためのもの。自由に訪ね

ていいはずなのに「役場には入りづらい」。そんなふうに思っている人は、この日を気軽にご利用ください。用事がなくても、町長室を見てみただけでも、何でも結構です。この日は町長が一人お一人とお話させていただきます。お話の時間はおおむね20分です。毎月「こんにちは」(昼)と「おばんです」(夜)を交互に開催しています。申し込みは特に必要ありませんが、お待ちさせることもありますので事前に連絡をいただくと便利です。

日程は広報ニセコ『まちのカレンダー』やホームページなどをご覧ください。

役場ではみなさんからのまちづくりに対する意見や要望、疑問、提案などをお待ちしています。どのような方法でもかまいません。ニセコ町に対するあなたの思いを伝えてください。

■問合せ／企画環境課広報広聴係

TEL 0136-44-2121
FAX 0136-44-3500

秋のニセコを走り抜く 第42回ニセコマラソンフェスティバル

9月15日にニセコマラソンフェスティバル（実行委員会主催）が行われ、全国各地から集まった選手がニセコ町内を駆け抜けました。今年のエントリー数は1,655人と、歴代2位の参加者となりました。

秋の訪れを感じる涼しい気温の中、選手はハーフ、10km、3km、ファンランの種目ごとに会場の陸上競技場をスタート。有島記念館やニセコ大橋、綺羅街道などを走りました。

高低差のあるハードなコースもありましたが、ロードペインティングによる応援メッセージや沿道からの声援を受けながら、選手たちは一生懸命にゴールを目指し、走り抜きました。



ファミリーランでゴール目前！



みなさんの地域や職場の話題などありましたら、広報担当（Tel.0136-44-2121）までお気軽にご連絡ください。



ニセコ高校生もボランティアに参加しました



有島記念館の前を駆け抜けます

自転車で秋のニセコを満喫！ ニセコグラベルオートムライド

9月21日・22日の2日間、ニセコ周辺の未舗装路を自転車で巡る「ニセコグラベルオートムライド2024」が開催され、600人を越える参加者が、各コースごとに会場の中央倉庫群をスタートしました。

会場では、ニセコ高校生によるサツマイモのベグルとシフォンケーキの販売なども行われ、多くの来場者でにぎわいました。



勢いよくスタートを切る参加者

落語の世界に引き込まれました あそぶっくお月見寄席

9月21日に町民センターで、北海道で活躍している5人の落語家による寄席「あそぶっくお月見寄席」が開催されました。巧みな話芸と^{はなし}のオチに思わず笑ってしまう落語、張扇と釈台の音に合わせてテンポよく語られる講談、心地いいウクレレの音に合わせておかしく歌われるウクレレ漫談。面白いお話の数々に、会場は笑いに溢れました。



寄席のトリを務める月の輪熊八さん

さまざまな催しでお祝い デイサービスセンター敬老週間

デイサービスセンターでは、9月16日から9月20日まで敬老週間が行われました。手作りの屋台風おやつを食べながら、歌や踊り、人形劇などの催しを楽しみました。

9月17日には、あそぶっくのみなさんが手描きの紙芝居を披露。迫力のある絵と登場人物になりきった読み手同士の掛け合いに、会場は引き込まれている様子でした。



紙芝居の世界に夢中のみなさん

地域貢献表彰感謝状贈呈式

9月27日に役場で、片山町長から株式会社ロード技研へ町内の公共施設駐車場の区画線補修による地域貢献に対し、感謝状を贈呈しました。



区画線補修により安全に利用できるようになりました

同日、片山町長から有限会社長澤設備へ宮田地区(小花井)簡易水道事業に要する所有地寄附による地域貢献に対し、感謝状を贈呈しました。



地域の安定した水道の供給に大きく寄与

おもちゃの魅力を感じよう おもちゃフェス

9月28日に、ファミサポニセコ主催のおもちゃフェスが町民センターで開催されました。

ニセコ町民限定で、壊れてしまったおもちゃを無料で修理してくれる「おもちゃの病院」や、バスのおもちゃ屋さん「キンダーリーブ号」による種類豊富なおもちゃの販売などが行われ、多くの親子や子どもたちでにぎわいました。

イベントタイムでは、フランス生まれの木製ブロック「カプラ」の積み上げや、キンダーリーブ店長によるトークショーなども行われ、会場は盛り上がりました。



カプラタワーを慎重に1つずつ積み上げます

羊蹄山登山に挑戦 ニセコチャレンジ

9月23日にニセコチャレンジが行われ、ニセコ小学校と近藤小学校の5・6年生14人が、羊蹄山登山に挑戦しました。

少し肌寒く感じるも登山日和の秋晴れの中、子どもたちは羊蹄山倶知安コースをスタート。自分の今持っている力で登れるところを目指しました。きれいな景色や友だちとのおしゃべりを楽しみながら、一生懸命に歩き、見事4人が山頂に登頂しました。

下山した子どもたちからは、登った達成感と自信に満ちあふれた表情が見られました。



山頂までたどり着いた4人で記念撮影

株式会社ニセコ蒸溜所「ohoro GIN」 国際的品評会で最高賞を受賞

ohoro GINが、イギリスで行われた世界三大酒類コンペティションの1つ、International Spirits Challenge 2024でジン・カテゴリーの最高賞「トロフィー」を受賞し、南雲代表取締役と富原氏が受賞報告に役場を訪れました。ohoro GINが国際的品評会で最高賞を受賞するのは「ワールド・ジン・アワード」に続き、今年2度目の快挙です。



富原氏、南雲代表取締役、山本副町長

新ニセコ消防庁舎建設事業 第225回まちづくり町民講座

町では、10月1日に消防庁舎の建設に向けた第225回まちづくり町民講座を開催しました。

黒瀧消防庁舎整備室長と事業者から、これまでの経過や今後のスケジュール、庁舎の概要が説明されました。参加者からは、新庁舎建設後の訓練場所や堆雪処理などについて質問が挙がり、活発な意見交換が行われました。



庁舎の建設について詳しい説明がされます

英語教育の充実に向けて 北星学園大学連携協定締結式

9月26日、町は北星学園大学と連携協定を締結しました。

今年度からニセコ高校で実施しているWorld Villageの運営や取り組みに支援をいただくほか、町内の小中高等学校における英語教育の充実に向けた取り組みを実施していきます。また、新たな高大連携の取り組みについても今後検討していく予定です。



北星学園大学中村学長と片山町長

素敵な仮装で大盛り上がり ニセコハロウィン・鉄道遺産公開イベント開催

10月13日にニセコ駅・中央倉庫群周辺で、ニセコハロウィン2024と鉄道遺産公開イベントが開催され、多くの人でにぎわいました。

ニセコハロウィン2024は、手の込んだ素敵な仮装に身を包んだみなさんのコスチュームコンテストや、キッチンカーが立ち並ぶニセコグルメカーニバルが行われるなど、楽しい内容の数々に参加者の笑顔があふれました。また、ニセコ駅開業120周年記念も兼ねて行われた鉄道遺産公開イベントでは、ニセコエクスプレスの公開や乗車体験が行われたほか、「鉄路に想いをよせて」と題して、音旅演出家で有島記念館応援大使の大迫淳英さんによるヴァイオリン演奏が披露され、会場は心地よい音色に包まれました。



ステージイベントでキレイキレイの
ダンスを披露するFLASHの
みなさん



たくさんの人が乗車し、動くエクスプレスを
楽しみます



イベントの最後に大盛り上がりのお菓子まき。B・Bからお菓子をもらおうと必死です



ニセコエクスプレスを背景に聴くヴァイオリンはいつもと一味違います

親子で協力して収穫！ 幼児センターニンジン掘り

10月10日(木)に字曾我で、子育て支援センター「おひさま」の子育て講座の一環で、ニンジン掘り体験が行われました。

快晴の中、広大なニンジン畑に子どもたちは興味津々。なかなか掘り出せないニンジンに悪戦苦闘しながらも、自分で頑張って掘り出したニンジンを見て、大喜びの様子でした。



自分で収穫して笑顔いっぱいの子どもたち

ミニチャレ！ 食品ロスについて考えよう

10月2日・9日・16日に、町教育委員会主催のニセコみらいラボ「ミニチャレ!!」が開催されました。町内の小学校3・4年生20人が、見学や体験を通して、食品ロスを減らすために自分たちにできることを考えました。

10月2日は、字曾我の松田佑樹さんの農場を見学。松田さんから、栽培しているニンジン10トンのうち、出荷されているのは6〜7割であることや、ニンジンを使ったおすすめレシピなどを教えてもらい、その後ニンジンの収穫も行いました。

10月9日・16日は学年ごとに分かれ、廃棄になってしまうはずのニンジンをつんだんに使ったピタパン作りを行いました。農場の見学や調理体験を通して、食品ロスを減らすことの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。



松田さんの話を聞いて真剣にメモを取ります



生地にニンジンを練り込んだ甘味たっぷりのピタパンが完成!

ようこそニセコ町へ！ ひとめぐり号がニセコ駅に到着

日本航空とJR北海道が連携して運行する特別貸切列車「HOKKAIDO LOVE! ひとめぐり号」が、10月12日にニセコ駅に到着しました。

ニセコ駅に到着したみなさんを町内の和太鼓チーム「八笑」の迫力ある和太鼓演奏でお出迎え。そして、発車前にはホームで大迫淳英さんのヴァイオリン演奏が披露されました。

ひとめぐり号でニセコ駅に到着したみなさんは、駅前に鮮やかに彩られたカボチャの前で写真を撮ったり、鉄道遺産群を見たり、ニセコ町で過ごす時間を楽しみました。



大盛り上りの八笑の和太鼓演奏

甘くてホクホクおいしいな 幼児センター焼き芋

10月11日に幼児センターで、幼児センターの園児とニセコ高校生が焼き芋をしました。

子どもたちが集めた落ち葉でじつくりとサツマイモを焼きます。このサツマイモは、ニセコ高校生が栽培したもので、味は絶品。中はきれいな黄色で、甘くてホクホクしたサツマイモをおかわりして食べる子も。秋晴れの中、おいしい焼き芋を頬張る満足そうな子どもたちの姿が見られました。また、くま組の子どもたちは、高校生のお兄さんお姉さんと鬼ごっこをし、仲良く交流する様子も見られました。



焼き芋おいしいね

今年のテーマは「笑^{しょう}賑^{せん}絆^{ばん}」 ニセコ中学校文化祭

10月5日にニセコ中学校で、「笑^{しょう}賑^{せん}絆^{ばん}」をテーマに文化祭が行われました。各学級のステージ発表や、生徒が撮影・編集・作成したスライドによる学級PR、合唱コンクールなどが行われ、どのクラスも心一つにして歌や発表を披露していました。

また廊下には、プラカードや美術部の作品、習字などが展示されました。作品からは、生徒たちが一生涯作品づくりに取り組んでいたことがうかがえ、保護者や地域のみなさんなど、作品を見た人たちは感心している様子でした。



3年生のステージ発表ではノリノリのダンスを披露

消防団員の活動連携を強化 秋の招集訓練

10月15日の秋の火災予防運動の初日に、ニセコ消防による建物火災を想定した模擬訓練が行われました。

消防本部指令センターからの出動指令により、消防職員隊・消防団が出動。防火水槽にポンプ車が部署し、実際に放水活動を行いました。災害が起こったとき速やかに活動できるよう、団員たちは真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



一斉放水訓練を行う消防団員

あそぶっく趣味の教室 アイヌ刺繍に挑戦

10月12日にあそぶっく趣味の教室「アイヌ刺繍は美しい」が開催されました。

講師に新谷由美子さんを迎え、アイヌの伝統工芸を体験しました。まず、手帳ケースを作成し、そこにアイヌ文様を刺繍していきます。刺繍の難しさに苦労しながらも、参加者同士で会話を楽しみながら、素敵な作品を作りました。



素敵な刺繍ができました

たくさん収穫できました ニセコ高・ニセコ小稲刈り体験

10月3日に字里見の大橋敏範さんの田んぼでニセコ高校生が、10月15日に字ニセコの三浦裕一さんの田んぼでニセコ小5年生が稲刈り体験をしました。

春に手植えをした田んぼにたわわに実った稲穂。使い慣れない鎌での刈り取り作業に、手刈り作業の苦勞を感じながらも、楽しく丁寧に刈り取りをしました。



高校生ははさがけするため、刈り取って束にしています

町民みなさんの参加ページです
お便りをお待ちしています！



みんなの
ページ

企画環境課広報広聴係まで

TEL.44-2121 FAX.44-3500

「第1回おもちゃフェス」 を終えて

地域で子育てを支えるまちづくりと人
と人をつなぐファミリーサポート事業

2022年6月に始まったファミサポニ
セコは、おかげさまで3年目を迎え、現在
約140人が会員登録をしています。ファミ
サポは、地域の住民がサポーターとなり、
ニセコ町の0歳～小学6年生までのお子さ
んの託児や送迎など、「できるときに、で
きることを」を有償ボランティアとしてサ
ポートする仕組みです。

私たちは年に数回、「森のようちえん」
「ミニ講座」「交流会など、事業の周知や会
員さんのスキルアップを目的とした、親子
で楽しめるイベントを企画しています。

今回の「おもちゃフェス」は今年度初めて
の試みでした。「おもちゃを介した親子のや
り取り」「おもちゃを通して育む子どもの
想像力、忍耐力、集中力など、大切な生きる



町民による町民のためのコーナー
あなたもレポーター活動をして
みませんか？みなさんの参加を
お待ちしております

今月のレポーターは「山崎美波さん」です。
ファミサポニセコを受託している「なみうち助
産院」のスタッフ。

力」などを感じ取れる1日にしたいと企画
したもので、おもちゃの病院、おもちゃ屋キ
ンダーリープさんを招き、開催しました。

当日は、200人以上が来場。会場を見
渡せば、次から次へと夢中になっておも
ちゃで遊ぶ子どもたちの笑顔、真剣な眼差
し、ボードゲームに負けて悔しがる表情
うまいくかない皿回しやバランスをとる積
み木に何度もチャレンジする姿、できた
きの目の輝き、かわいい人形を友だちのよ
うに抱きしめて過ごすかわいらしい姿…

また、おもちゃの病院では、再び動き始
めた大切なおもちゃを受け取る時の子ど
もたちのなんとも言えない眼差し…。どの
場面を取っても、とても豊かなイベント
になったのではないかと感じています。

今後このようなイベントを通して、ニ
セコ町の子育てを支える枠組みの一つとし
て、みなさんに広く知っていただける機会
を作っていきたいと思っています。このたび、
ご来場いただいたみなさん、ありがとうございました。

CULTURE



ニセコ高校 農業クラブ

生徒会役員選挙が 行われました！

3年 会長 工藤 浪子



10月9日に生徒会役員選挙が行わ
れ、新生徒会役員が決定しました。
生徒会長・副会長にそれぞれ2人ず
つが立候補し、熱のこもった演説で
白熱した戦いが繰り広げられまし
た。結果は、会長・副会長含む役員
6人のうち5人が1年生ということで、新しい時代の到来を期待できそ
うです。2年生や先生方の助けを得
ながら、協力して学校づくりを進め
ていってほしいです。

そして選挙をもって私たち前生徒
会役員は引退となりました。今年か
らできた生徒会という組織で試行錯
誤の繰り返しでしたが、学校をより
良くしていくために新しいことを取

り入れ続け、攻めた生徒会活動がで
きたのではないかと思います。今年
度の反省や引き継ぎをしっかりと行
い、ニセコ高校の未来は後輩たちに
託そうと思います。今後ともニセコ
高校生徒会をよろしくお願いしま
す。



ニセコ短歌会

雨降りも仕事休まずインゲンを切り取るハサミの音のせわしく
幼子の笑顔のような満月の光に包まれ今宵眠らむ

林 ミヨ
西陰 志津子

ニセコ俳句会

煙ごと喰らいつきけり 初秋刀魚
青空に浮かぶや朝の 入道雲
コルクくずワインに混じる 秋の暮
どくだみの湯ぶねで和み 長寿かな

宇寿山 考子
清水 綾子
越野 芳枝
亀田 禮子

あそぶっく No.260 だより

学習交流センター あそぶっく

■開館時間／午前10時～午後6時

■休館日／月曜日・最終金曜日・祝日・年末年始

TEL.0136-43-2155 FAX.0136-43-2156

<https://asobook-lib.com/>

INFORMATION



9/21(土) 「お月見寄席」開催。あつという間の2時間でした。ご来場いただいたみなさん、ありがとうございました



10/12(土) 「アイヌ刺繍は美しい」恒例の趣味の講座。作品は順次あそぶっくに展示しています

お知らせ

蔵書点検

9月25～26日に行った蔵書点検の結果をお知らせします。
令和6年9月26日の蔵書数・不明冊数は下記の通りです。

■蔵書数:39,573点

■不明冊数:3冊

不明本の行方については今後も注意して探すこととなります。町民のみなさんの貴重な財産である蔵書を今後も大切に保管・管理していきます。

あそぶっく講座「雪崩を学ぶニセコの子 どもたちへ(雪崩講習会)」

ニセコ雪崩調査所の新谷暁生氏を講師に迎え、雪の特性や雪崩の仕組みを学ぶ講習会を開催します。スキーやスノーボードを安全に楽しむために、冬山事故を無くすにはどうしたらよいのかを学びましょう。友だちやご家族との参加も大歓迎です。

◆日時／11月17日(日) 午前10時半～

◆場所／あそぶっくコミュニティルーム

◆講師／新谷暁生さん

※詳細はあそぶっく館内のポスター、ホームページをご覧ください ※無料・予約不要



休館

通常の休館以外に、11月3日(日)と11月23日(土)は、祝日のためお休みします。休館日の本の返却は、あそぶっく正面玄関にあるブックポストをご利用ください。あそぶっくから借りた他館の本は、カウンターへ直接ご返却ください。

新着本紹介

実用書	読み物	児童書・絵本
江戸の家計簿 新版 磯田道史 監修	台湾漫遊鉄道のふたり 楊双子	くまくまパンまつり 西村敏雄
マンガでわかるはじめてのChatGPT 酒井麻里子	笑う森 荻原浩	サケの旅：ふるさとの川をめざす 平井佑之介 写真・文
ちいさな子供のかぎ針編みウエア アップルミンツ	岩に牡丹 諸田玲子	クロニクル千古の闇.8 ミシェル・ペイヴァーほか

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶっくでご覧ください。

あそぶっく趣味の教室

「壁掛けクリスマスツリー手作り教室」

毎年恒例のクリスマスの飾りを作る桑添先生によるワークショップを開催します。

◆日時／11月21日(木) 午前10時半～正午

◆場所／あそぶっくコミュニティルーム

◆講師／桑添のぞみさん

※詳細はあそぶっく館内のポスター、ホームページをご覧ください

読書週間が始まります

10月27日から秋の読書週間がスタートしています。今回は「この一行に逢いにきた」の標語に合わせて、俳句や川柳の本とともに、国語の授業で俳句を学んだニセコ小学校と近藤小学校の5年生が詠んでくれた俳句も展示しています。本や小学生の作品を見て“自分も一句”と思ってくださった人のために、あそぶっく利用者さんの作品を飾る場所も用意しています。「秋」や「本」、「あそぶっく」など、好きなお題でぜひご参加ください。展示期間は11月28日までです。

展 示

本の 展示

10/26～11/28 柱展示「冬支度」

長く厳しいニセコの冬を目前に、冬に備えるための実用的な本や冬が楽しみになるような本、冬支度に関する本をたくさん展示しています。

趣味の 展示

11/1～11/15 スケッチ／広島夕美子さん

11/16～11/30 ヒンメリ(麦細工)／ラフアート 共美さん



ニセコ町 協力隊
CONNECTING THE DOTS.

隊員から、日々の活動を報告！

となりの 協力隊

38.

私たち協力隊員の活動や人となりを町民のみなさんに知っていただくために毎月情報を発信していきます！

編集担当

〈2年目〉伊藤 里佐 村岡 修
〈1年目〉佐藤 恭華 太田 公佑

協力隊の活動内容を
紹介しています

» ラジオニセコ
[Kira 綺羅 Niseko] 内
「協力隊の、
ニセコが好きだから～」
(毎週月曜午後3時20分～50分)

〈11月の出演予定者〉

11/4 宮前 亜郷・村岡 修
11 伊丹 貴子・高木 七海
18 伊藤 里佐・中原 沙織
25 齋藤 彩姫・太田 公佑

» SNS でも情報発信中！

Webサイト フェイスブック インスタグラム



【ニセコ朝市】に
出店しました！



2年目
工藤 実紗
(江別市出身)
配属先／
ニセコ町商工会

5月から月に1度、前田商店前で
行われていた「ニセコ朝市」を
知っていますか？今年チャレン
ジブースとして出店させていた
きました。町の事業者さんや、町
民のみなさんと関わることで
勉強になりました。ボランティア
のご協力や商品を購入してい
ただいたみなさん、本当にありが
うございました！

FREE
TALK

私たちのこと

ニセコの
美味しい野菜を
利用したい！



2年目
伊丹 貴子
(東京都出身)
配属先／学習交流センター
あそぶっく

東京ではマクロビオテック料理
教室に通い、動物性の食材を使わ
なくても美味しく満足できる料理
の食べ歩きをしてきました。美味
しいお野菜が身近に手に入るニセ
コ町で、マクロビオテック料理を
基盤とした食の提供を目指してい
ます。
今年は、チャレンジブースとして
朝市にも出店させていただきまし
た。今後は、有島にオープン予定の
シェアカフェで活動していきます。

全体活動レポート

9月
実施

イベント支援

第42回ニセコマラソン フェスティバル

多くのランナーがニセコ
の町を駆け回るビックイベ
ントが今年も開催されまし
た。約1,650人のランナー
が参加し、協力隊は参加者へ
事前に発送するゼッケンや
案内の封入作業、当日の監察
係や給水係としてサポート
を行いました。私も応援しな
がらみなさんの走りに力を
もらいました。ランナーのみ



なさん、ボランティアのみな
さん、お疲れ様でした！（齋
藤彩姫）

5年ぶりの開催！
「ニセコビュプラザ収穫祭」



#Today's Field! vol. 05

秋の美味しい作物

3年目 中村 尚輝 (札幌市出身)
配属先／農政課



暑かった夏が一瞬で終わり、もう寒い秋ですね。

そんな秋に私が栽培しているおすすめの野菜！ホウレン草を道の駅ニセコビュープラザで大量に販売します。手間をかけ、愛情たっぷりに無農薬で栽培しています。一度食べるとやめられないホウレン草をぜひ食べてみてください。

お知らせ

下期隊長挨拶



1年目
清水 康平
(名寄市出身)
配属先／
総合教育課スポーツ係

協力隊の目指す姿

ニセコ町に移住して半年が経ちました。正直な話をすると、最初は「自分さえ良ければいいや」くらいの考えで自己中心的だったと思います。だけど、協力隊の隊長に選ばれてからは、どうすれば協力隊員が前向きに活動していけるか考えるようになりました。

私たちが今よりポジティブな気持ちで町や人と関われるようになれば、ニセコ町の暮らしがより豊かになるのではないのでしょうか？そんな協力隊を目指し、この半年間の隊長の仕事を通して地域に貢献していきます！

Activity Report



晴天に恵まれた
アンヌプリ登山
ニセコ町コミュニティ
スクールとNPO法人ニセ
コ未来サポート隊により、小
学生向けのアンヌプリ登山
が開催され、ボランティアで
9人が参加しました。ガイド
さんの後ろについて、山道を
歩くこと約2時間。無事に頂
上までた
どり着く
ことがで
きました
た！(村
岡修)



秋の自転車の祭典
ニセコグラベルのイベン
トにスタッフとして初めて
参加しました。私は2日目
に参加し、まずは、エイド
として最初の休憩所で水分
やトマト、フルーツほおず
きなどを参加者に配布しま
した。その後、ゴールの確
認や誘導を行い、参加者を
ゴールでお迎えして、参
加者との一体感を感じる活
動となりました。(大庭純二)

収穫祭が5年ぶりに道の
駅ニセコビュープラザで開
催されました。協力隊は、
主に会場の設置・片付けや
ポップ作り、大抽選会、
ニッキーのサポートなどを
行いました。
当日はとても天気が良く、

お客さんの楽しそうな様子
が見られたり、普段関わりが
少ない農家のみなさんとお
会いできたことがとても嬉
しかったです。(鈴木小乃花)



ににこ広場

このコーナーでは、子育てに関する
さまざまな活動や情報をご紹介します！

子育てトピックス

敬老会に 行きました

幼児
センター

町民センターで行われた敬老会に、くま組が参加してきました。運動会でも踊った「タッタ一度ぎりの人生にサチアレ」をポンポンを持って踊りました。最初は緊張していた子どもたちでしたが、曲がかかると元気いっぱい！とても上手に踊っていました。

終わりのあいさつでは、「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気でいてね」と、みんなが考えた言葉を大きな声で言えました。みんなの元気と笑顔を届けることができたかな？



プレゼントをもらったよ！

秋遠足に 行きました

おひさま

親子でバスに乗って京極町にある「ふきだし公園」まで遠足に行きました。

当日はとても天気がよく遠足日和。ゆらゆら揺れる吊り橋を渡り、公園内を散策しました。木々に囲まれた散策路は心地よい風が吹き、湧き水に触ると冷たくて気持ち良かったです。その後はブランコやすべり台などの遊具で遊び、楽しみにしていたお弁当を食べました。青空の下で食べるお弁当はとてもおいしかったです。



冷たくて気持ちいいね！

「おひさま」とは…親子で気軽に遊べて、友だち同士で悩みなどを相談できるふれあいの場所です。(幼児センター内)

お知らせ

子育て講座「編み物教室」

子どもたちに暖かい毛糸の手袋などを編んでみませんか。

◆日時／11月6日(水)・12日(火)
午前10時～午前11時半

◆場所／町民センター

◆持ち物／毛糸(自分で編むものに使う毛糸)、棒針

◆託児／子育て支援センター「おひさま」

※申込期限は10月末になっていますが、状況によっては受け入れ可能な場合もあります。お問い合わせください

おひさまににこ相談

おひさまににこ相談(保健師・栄養士相談)を下記の日程で行います。子どもの発達や予防接種、離乳食のことなど、子育てに関する悩みや疑問を相談してみませんか。身長や体重の測定も行います。

◆日時／11月14日(木) 午前10時～午前11時半

◆場所／子育て支援センター「おひさま」

子育て講座「料理教室」

一緒に楽しくお料理しませんか。

◆日時／12月10日(火) 午前10時～午後0時半

◆場所／町民センター

◆持ち物／エプロン・三角巾・飲み物

◆定員／6人程度

◆託児／町民センター

◆申込期限／11月29日(金)

※定員に達しましたら期限前でも締め切らせていただく場合があります。ご了承ください

〈このページに関する問合せ〉

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当／青木・松井

TEL.(代表)0136-44-2700 FAX.0136-44-2725

こんにちは
赤ちゃん

ごめいふくを
おいのり
します

11月生まれ
1歳の写真

令和5年11月生まれの子どもの
掲載はありませんでした



住民係窓口受付分



こんにちは

vol. 39

有島記念館
です

個人的な写真もまちの歴史資料となります



伊藤学芸員

有島記念館
TEL.0136-44-3245

先日、寿大学学習会で町の古い写真を紹介したら、「自分の家にも旦那さんが遺した写真があります！」と電話をいただきました。こういう誘いは本当にありがたい！早速、有島記念館の学芸員2人でお邪魔してきました。

戦後間もないころから最近までの旦那さんのスナップ写真ですが、その中でも町の歴史を語る上で重要な、そして今後重要となる写真が多くありました。今回お預かりした中から、旦那さんが大好きだったニセコ町の赤坂奴(※1)、そして屋根職人で仕事の合間に撮影された写真(※2)を紹介します。

赤坂奴は、祭礼のにぎやかとして江戸時代からあり、ニセコ町をはじめ、北海道各地で開拓者の移入と同時に伝承されたものです。また、屋根の上の写真ですが、これはニセコ駅の裏(現・農協倉庫)にあった雪印の工場で、桎屋根をふいているところ。桎屋根は木の板を重ねながらふいていくもので、現代では見られない手法です。

今回の出会いを通して、学芸員の仕事は現代のことだけを考えれば良いのではなく、歴史的な写真を集め、その写真に写っている人やその写真を撮影した人の話を聞き、将来へ残していくことが大切だと強く感じました。次回もまた、昔の話を聞きに行くお約束までしてしまいました！

古い写真や観光パンフレット、8ミリフィルム、日記などがありましたら、有島記念館までご連絡ください。それはニセコ町の歴史の一部分かもしれません。

(※2)



(※1)

ニセコ町からのお知らせ

くらしの情報

くらしの情報

お知らせ 美しい景観をみなさん で守りましょう

ニセコアンヌプリとモイワ山麓地域(字ニセコ、曾我、東山の一部)において、平成21年(2009年)3月6日から準都市計画区域が指定されています。また、同年7月1日からは準都市計画区域のルール(容積率や接道義務などの制限)に加え、同地域において「特定用途制限地域(遊技場や工場など、建物の用途制限の概要)」および「景観地区(建築物の高さや色、壁面の後退などの制限)」の条例などが施行されています。

認申請や認定申請が必要になったり、自分の土地でも自由に建物を建てられなくなったりすることは、みなさんにとって不便なことかもしれません。しかし、無秩序な開発によってニセコ町らしい景観が壊されないように、事業者も住民も、景観に関わる全ての人が、自ら景観を守る努力をし、地域の財産である景観を未来に向けて守り続けていく必要があります。

今後ともニセコ町の景観を守っていくため、みなさんとともに策定したルールについてご理解とご協力をお願いします。

準都市計画区域のルールなどの詳しい内容は、町ホームページ

ムページをご覧ください。
お問い合わせください。

また、準都市計画区域とは別に、町内の一部地域は自然公園に指定されています。自然公園内では建築物の新築や増改築、広告物の設置、建物の色彩変更、土地の形状変更、木竹の伐採などについてさまざまな規制があります。詳しくはお問い合わせください。

■町HP(準都市計画)／



■問合せ／(準都市計画)

都市建設課都市計画係

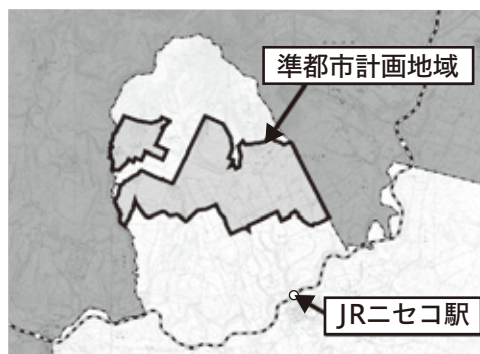
Tel 0136-44-2121

(自然公園) 後志総合振

興局環境生活課自然環境

係

Tel 0136-23-1354



防災ラジオの自動起動訓練

町では、全国瞬時警報システム(J・ALERT)の全国一斉情報伝達試験と緊急地震速報訓練に合わせて、防災ラジオの自動起動訓練を行います。国から発表される緊急情報を町民のみな

さんにいち早くお知らせするため、J・ALERTと連動して防災ラジオを自動的に起動させます。

■日時／緊急地震速報訓練
11月5日(火) 午前10時～
全国一斉情報伝達試験
(国民保護情報) 11月20日(水) 午前11時～

訓練時刻になると防災ラジオから大きな音声が流れます。訓練ですので間違えのないようご注意ください。

■問合せ／総務課防災係

Tel 0136-44-2121



佐藤弁護士の

くらしのお悩み 解決します!



●今月のテーマ

ドラマに学ぶ弁護士の姿勢

法廷ドラマにはいろいろありますが、その中で私が一番好きなドラマは、「弁護士・猪狩文助」シリーズ(再放送)です。「法廷荒らし」の異名をとる破天荒な弁護士役をいかりや長介さんが演じ、実際の弁護士とはほど遠いその手法に驚かされます。例えば、刑事事件の真犯人に目星をつけると、文字通りうまく丸め込んでその真犯人を証人として法廷に連れてきた上、裁判官の面前で犯罪を自白させたり、あるときには検察官の不貞行為の現場写真を法廷でチラつかせて検察官に圧力を加えたり・・・現実にはあり得ない手法で弁護をします。その弁護が、本当の犯罪者を無罪にするような弁護であれば、視聴者の共感を得ることはできないでしょうが、猪狩文助弁護士は、誤認逮捕された被告人を無罪にするだけではなく、真犯人まであぶり出すなど、その手法や法廷での立ち居振る舞いはともかくとして、遠山の金さんに通じる正義があります。

弁護士というのは規定上、廉潔を保持し、常に品位を高めるように努めることが求められていますので、ドラマの猪狩文助弁護士のような弁護士は実際にはいないでしょう。ただ、弁護士が相手から「御しやすい」と思われたら、事件の流れを自ら作るのは難しくなります。そういう意味で、猪狩文助弁護士には弁護士として学ぶべき点が多々あり、再放送のたびに楽しみにしています。

パークフロント法律事務所ニセコ事務所
ニセコ町字本通141番地
TEL 0136-44-3800 FAX.0136-44-3801

町営住宅に

空き室があります

種類	団地名	形式	構造	家賃目安 最低～最高	※駐 車
公営住宅 (世帯用)	望羊団地 H棟 202号室	3LDK (67.57㎡) 平成5年建設	耐火中層	12,300円～ 40,300円 (収入等で変動)	有

●受付期間／11月1日(金)～11月15日(金)

●入居資格・申込方法／詳しくはお問い合わせください

■町営住宅に関する問合せ／都市建設課住宅管理係
TEL0136-44-2121

全国一斉「女性の権利 ホットライン」強化週間

法務局では、女性の権利についての専用相談電話「女性の権利ホットライン」を設置しています。夫やパートナーからの暴力、ストーカーなど、女性の権利に関する悩みをご相談ください。

また、11月13日(水)から11月19日(火)までは、「全国一斉『女性の権利ホットライン』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長し、土曜日・日曜日にも相

談に応じます。

■受付時間／平日 午前8時半～午後5時15分(年末年始を除く)

■強化週間中の受付時間／11月13日(水)～11月15日(金)、11月18日(月)、11月19日(火) 午前8時半～午後7時

11月16日(土)、11月17日(日) 午前10時～午後5時

■女性の権利ホットライン
TEL 0570-070810
(全国共通ナビダイヤル)

■問合せ／札幌法務局人権擁護部

TEL 011-709-2311

ニセコ小学校地域参観 日にお越しください

ニセコ小学校の学校生活を保護者だけではなく、地域のみなさんにも見ていただく地域参観日を行います。

1・2年生は、来校者を楽しませるフェスティバルを、3年生から6年生は、各教科の授業公開などが行われます。また、5・6年生向けに「携帯・インターネット安全教室」も行われ

ます。

ぜひ、子どもたちの生き生きとした学習活動を見に、ニセコ小学校へお越しください。

■日時／11月19日(火)

1・2年生のフェスティバル 午前9時15分～午前11時5分

3・6年生の授業公開 午前10時20分～午前11時55分

5・6年生の携帯・インターネット安全教室 午前11時10分～午前11時55分

■場所／ニセコ小学校

※来場時は上履きをご持参ください

■問合せ／ニセコ小学校
TEL 0136-44-2252

町民センター休館

館内のワックスがけのため全館休館となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■日時／12月7日(土)～12月8日(日)

■問合せ／ニセコ町商工会
TEL 0136-44-2214

すべては子どもたちのために

これからのコミュニティ・スクールのあり方を考える

9月30日(月)に第2回コミュニティ・スクール全体会が開かれました。今年は、「報告から相談の場へ」を目指して活動をしています。これを具現化するため、北海道科学大学の出口寿久先生をお招きし、「地域とともにある学校づくり」というテーマで研修会を行いました。地域とともにある学校運営に欠かせない機能は以下の3つだそうです。

【熟議】

多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す対話。

【協働】

熟議で共有したビジョンや目標を体制に向けて、力を合わせて「子どもたちのために」に取り組む。

【マネジメント】

協働の中核となる学校は、校長のリーダーシップのもと「マネジメント力」を強化することが必要。

後半は、「熟議」の時間を取り、それぞれの学校の子どもたちの課題などについて協議をしました。

ニセコ町のコミュニティ・スクールも8年目を迎え、具体的な活動が期待されています。「子どもたちのために」に活動するコミュニティ・スクールのあり方を考える良いきっかけとなりました。後期は、それぞれの学校で「子どもたちのために」の取り組みを具現化していく予定です。また、次年度に向けて「これからのコミュニティ・スクールのあり方」を考えていきたいと思います。



■問合せ／コミュニティ・スクール委員会事務局
Tel 0136-44-2101

■労働安全衛生 総合研究所HP



■問合せ／事業者のための
化学物質管理無料相談窓

口
Tel 050-5577-4862

自衛官採用のお知らせ

●一般曹候補生(第3回)

・受験資格／採用予定月の
1日現在18歳以上33歳未
満の人

・受付期間／10月1日(火)～
11月28日(木)

・一次試験日／12月7日(土)
～12日(木)のいずれか1日

●自衛官候補生(第5回)

・受験資格／採用予定月の
1日現在18歳以上33歳未
満の人

・受付期間／11月11日(月)～
12月5日(木)

・試験日／12月13日(金)、14

日(土)のいずれか1日

●高等工科学校生徒

・受験資格／令和7年4月
1日現在15歳以上17歳未
満の男子

・受付期間／10月1日(火)～
令和7年1月16日(木)

・一次試験日／令和7年1
月25日(土)、1月26日(日)の
いずれか1日

試験日につきましては変更
の可能性がありますので、
詳しくはお問い合わせくだ
さい。

■問合せ／自衛隊札幌地方
協力本部俱知安地域事務

所

Tel 0136-23-3540

または自衛官募集相談員
Tel 0136-44-2177

エキノコックス症検診結果

9月9日(月)に実施したエ
キノコックス症検診は、

121人の受診がありまし
た。結果は全員異常ありま
せんでしたのでご安心くだ
さい。

■問合せ／保健福祉課健康

づくり係
Tel 0136-44-2121

国内での化学物質規制が大 きく見直しとなりました

労働安全衛生法関係法令
の改正により、令和6年4
月1日から、職場における
化学物質規制が大きく見直
しされています。

◎変更(改正)のポイント

・化学物質の製造事業者お
よびそれを取り扱う事業
者における危険性・有害
性に関する情報の伝達が
強化されます。

・事業者は、その情報に基
づいてリスクアセスメン
トを行い、化学物質によ

るべく露防止対策を実行
する必要があります。

今後数年かけて、SDS(※
1)やラベル(※2)の交付
対象物質が約900物質
から約2,300物質に
拡大します。

・事業所によつては、新た
に「化学物質管理者」の
選任義務が発生します。

(※1)SDSとは、Safety
Data Sheetの頭文字を
とったもので、事業者が
化学物質および化学物質
を含んだ製品をほかの事
業者に譲渡・提供する際
に交付する、化学物質の
危険有害性情報を記載し
た文書のこと

(※2)ラベルとは、SDS情
報を簡略化し、化学品の
危険有害性の種類や程度
に関する情報を容器や包
装に貼り付けたものと

年金だより

納めた国民年金保険料は全額が 社会保険料控除の対象です！

控除の対象となるのは、令和6年1月から令和6年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族（お子様など）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

令和6年1月1日から令和6年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、年末調整や確定申告を行う際には必ずこの証明書または領収書を添付してください。

■問合せ／年金ダイヤル TEL 0570-05-1165
町民生活課住民係 TEL 0136-44-2121

★参加・協賛のお願い 第3回みんなの食堂

前回開催した「おやこ食堂」にご参加いただいたみなさん、食材をご協賛いただいたみなさん、ありがとうございました。

現在、11月15日（金）に第3回みんなの食堂を行うための準備を進めています。開催にあたり、野菜などの協賛品を提供してくださる農家のみなさんを募集しています。ご協力をお願いします。

コン、ゴボウ、ネギ、サツマイモ、カボチャ
協賛品はボランティアスタッフを受け取りに行きます。左記のメールアドレスまでご連絡をお待ちしています。

■問合せ／NPO法人ニセコ未来サポート隊
mail:contact.nis.eco@gmail.com

町の高齢者除雪支援事業
町の除雪支援事業を下記にまとめましたので、お知らせします。

	高齢者私道除雪サービス事業	介護予防および生活支援事業（除雪サービス事業）	高齢者住宅前通路除雪費扶助事業
内容	公道から住宅までの私道の除雪	住宅まわりの除雪	個人が業者などへ住宅前通路の除雪を委託
対象者	・65歳以上の世帯員のみで構成 ・65歳以上の世帯員と除雪が困難な障害がある世帯員のみで構成された世帯	・65歳以上の身体・精神に障害がある世帯員のみで構成された世帯 ・65歳以上で世帯の収入額が200万円以下の世帯	世帯員全員が70歳以上の世帯
条件等	・上記の対象者要件 ・公道から住宅までの私道が30m以上 ・大型除雪機による除雪が可能 ・そのほか介護度などによる審査があります	・上記の対象者要件 ・積雪状況に応じ社会福祉協議会から除雪業者を派遣します	・上記の対象者要件 ・住民税非課税（均等割課税を除く） ・事業者へ支払ったものの一部を扶助します
個人負担金額	・除雪費用の3割が個人負担（5万円を上限とする）	・障害者世帯：1時間300円 ・高齢者世帯：1時間700円	・5万円+5万円を超えた1/3の額 【除雪費用75,000円の場合】 (75,000-50,000)×2/3÷16,666 助成額：16,000円 (千円未満切り捨て)
申込期間・申込先	申込期間／ 令和6年11月1日（金）～ 令和6年11月29日（金） 申込先／保健福祉課福祉係 TEL／0136-44-2121	申込期間／ 令和6年12月2日（月）～ 令和6年12月23日（月） 申込先／社会福祉協議会 TEL／0136-44-2234	申込期間／ 令和6年11月1日（金）～ 令和7年3月21日（金） 申込先／保健福祉課福祉係 TEL／0136-44-2121

聴くだけじゃない出るラジオ・「ニセコなヒト」のコーナー

平日午後3時からの生放送「Kira 綺羅 Niseko」内、「ニセコなヒト」のコーナーでは、毎回さまざまな人にご出演いただいています。ニセコエリアで活躍している人、別の地域からニセコ町を訪れている人など、毎回多彩なゲストから「日ごろの活動」や「ニセコについての印象」など、たくさんのお話を聞いています。

9月4日(水)は、倶知安人権擁護委員協議会 男女共同参画委員会 巻礼子さん・事務局長 菊地勇さんにご出演いただき、日ごろの活動内容を紹介いただきました。倶知安人権擁護委員のお二人は、以前教育現場で働いていたこともあり、引退後は、これまでの経験を生かし、子どもたちを支えたいという思いで、後志管内の小中高校を回り、子どもたちに人権の大切さを教えています。

巻さんの所属されている「男女共同参画委員会」は、男性も女性もお互いに尊重しあい、それぞれの個性と能力を発揮しながら活動できる社会を推進することを目的としていることから、中学生や高校生を対象に「デートDV講座」を開催し、男女が対等な関係を築くために何が重要かを考える場を提供しています。子どもはもちろんのこと、大人にとっても大切な問題ですが、あまり意識しないで生活している人もいないのでしょうか。

「何気なく付けているラジオから流れてくる会話を耳にし、普段自分が考えていないことについて思いを巡らせる…」そんなきっかけ作りになれるような放送を、これからもたくさん発信していきたいと思っています。あなたも、誰かの「きっかけ」を作る側になってみませんか？出演を希望する人は、お気軽にラジオニセコまでご連絡ください。

■問合せ／ラジオニセコ Tel 0136-55-5762
Email:niseko762@radioniseko.jp

契約結果

ニセコ町公式HPに契約結果を掲載しています。



今冬も「ニセコ周遊バス」を運行します

令和元年から運行しているニセコ周遊バスが今冬も運行します。町民はフリーパスの発行を受けることで、無料で乗車することができ、スキー場や温泉施設などへ行く際に、ぜひご利用ください。

■フリーパス申請場所／役場企画環境課、総合体育館、ニセコ駅(観光案内所)
■申請期間／令和6年11月25日(月)～令和7年3月22日(月)

日(土)

■運行期間／令和6年11月30日(土)～令和7年3月23日(日)

日(日)

■問合せ／企画環境課経営企画係
Tel 0136-44-2121

防災ラジオが聞きにくくなる場合があります

町では、緊急時に役場から瞬時に情報発信できるように、庁舎内に予備送信所を設置します。予備送信所の工事を行うにあたり、次の日程で防災ラジオが聞きにくくなる場合があります。

くくなることを考えられますので、ご了承ください。

■日時／11月25日(月)～11月29日(金)(予定)

※詳しい日程が決まり次第、ラジオニセコや町ホームページなどでお知らせします

■問合せ／企画環境課広報広聴係
Tel 0136-44-2121

イベント

「二十歳のつどい」の開催

このたび20歳となるみなさんの前途を祝し、ニセコ町「二十歳のつどい」を開催します。対象となるニセコ町に住民登録をしている人には、11月上旬ごろに案内を郵送します。なお、現在ニセコ町に住民登録がない人でも、居住歴がある場合は参加することが可能です。詳しくはお問い合わせください。

■場所／町民センター

■対象者／平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの人

■日時／令和7年1月12日(日) 午後1時式典開始

■申込期限／令和6年12月6日(金)

■問合せ／総合教育課町民学習係
Tel 0136-44-2034

北海道インターナショナルスクールニセコ校秋祭り

生け花や学生のアート販売、抹茶ラテアートのデモンストラーションなど、盛りだくさんの内容を用意しています。ぜひ学校に立ち寄って、コーヒーを楽しみながら子どもたちのゲームに参加してください！

■日時／11月2日(土) 午前9時半～正午

■場所／北海道インターナショナルスクールニセコ校(ニセコ町字富士見12番地)

■問合せ／北海道インターナショナルスクールニセコ校
Tel 0136-55-5252



日本語教室

9月17日(火)から国際交流員の日本語教室が始まり、チリやフランス、オーストラリア、ウクライナなど、さまざまな国籍の外国人が参加しています。日本語を学ぶ環境を作り、勉強した内容をより深めるため、今年は直接法で教えています。説明も授業の内容も日本語で伝えているので、すぐに役に立つ日本語を身に付けられます。

今年はニセコ高校生がボランティアとして参加しているので、会話練習がとても生き生きしています。そうすることにより、高校生たちは教師としての貴重な経験を積むことができます。

たくさんの努力と高校生の協力の中で、外国人のみなさんは日本語の習得に励んでいます。

Japanese classes

Starting from the 17th of September, the CIRs are holding Japanese classes. This year, there are participants from Chile, France, Australia, and Ukraine. We use the so-called direct method, which means that all explanations are conducted in Japanese to deepen the immersion into the Japanese language even further.

Thanks to the Niseko high school students, who participate as volunteers, the conversation practices are vivid and lively. This also creates a great opportunity for the high school students to gain their first teaching experiences.

As a result of the participants' effort and the support of the high school students, our foreign students were able to show great results and make fast progress.

〈TEL〉0136-44-2121

〈EMAIL〉kokusai@town.niseko.lg.jp



まちの事件簿

ニセコ町
防犯協会

事 件

9月中、ニセコ町では事件はありませんでした。

交通事故

9月19日、道道66号で追突の人身事故が発生しました。

倶知安警察署／Tel 0136-22-0110

注 意

11月9日は119番の日

防災意識と正確かつ迅速な119番通報の啓発活動の一環として、11月9日を「119番の日」としています。

羊蹄山ろく消防組合では、管轄する羊蹄山ろく7か町(倶知安町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町)からの119番通報は全て消防指令センター(倶知安町)で受け付けています。災害発生場所が分かった時点で消防車や救急

車は出動していますので、慌てずに落ち着いて指令員の問いにお答えください。状況により、現場誘導や傷病者に対する応急手当をお願いすることがありますので、なるべく傷病者のそばから携帯電話などを使い、119番通報をするようにしましょう。119番通報の際に「サイレンを鳴らさないで来てほしい」とお願いされることがありますが、消防車や救急車が緊急走行する場合には、必ず赤色警告灯を点滅させ、サイレンを鳴らして走行すること

とが法律で定められています。ご理解とご協力をお願いします。

◆119番通報をする際は次のことをしっかり伝えましょう

- ・最初に火事・救急・救助など種別をお伝えください。
- ・消防車や救急車を向かわせる住所を町村名から正確にお伝えください。
- ・分からないときは目標となるものを伝えるようにしてください。
- ・どのような状況なのか慌てずに落ち着いてお伝えください。

ください。

・指令員の問いに最後までしっかり答えるようにしてください。

■問合せ／羊蹄山ろく消防組合消防署ニセコ支署
Tel 0136-44-2354

文 化

第36回有島武郎

青少年公募絵画展

有島武郎の芸術振興精神を継承して今年で36回目を迎える公募絵画展。入賞・入選作品を展示します。生徒たちの力作にご期待ください。



■展示期間／10月26日(土)～11月10日(日)

■場所／有島記念館

■料金／入館料のみ(大人500円、高校生以下と65歳以上の町民無料)

まちづくり会社の活動!

ニセコミライ初となる高性能賃貸住宅が完成します!

こんにちは! もうすぐニセコ町に長い冬がやってきますね。日に日に寒さが増していきますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか?

今年度、ニセコミライでは初となる高性能賃貸住宅「モクラスニセコA棟」が完成します!すでに近くでご覧になった人もいるかと思いますが、外観は濃いグレーの壁でクールな雰囲気漂わせながら、玄関先には木の格子が取り付けられ、暖かさを感じられるモダンでカッコいいデザインとなっています。

モクラスニセコA棟は今年12月に完成、令和7年1月に入居開始予定です。省エネ性能に優れており、快適で光熱費の負担が少なく、経済的で環境にも優しい高性能なつくりとなっています。すでに賃貸に関する問い合わせもいただいています。入居に関して興味がある人はお気軽にお問い合わせください。

ニセコミライでは、分譲や賃貸に限らず、ニセコミライのまちづくりのポリシーに賛同していただける人の入居を優先としています。地域のコミュニティづくりに関心がある人はもちろん、移住者のみならず、町内にお住まいで住み替えを考えている人も大歓迎です!

■問合せ/(株)ニセコまち TEL 0136-55-6087

Email:info@nisekomachi.co.jp



国際交流員



キナンティ カニヤ ニラマヤさん
(インドネシア出身)

一年中暑い国から来たので、ニセコの冬が楽しみです。インドネシア語と日本語に加えて、英語も話せます。ニセコ町のみなさんの力になれるよう頑張ります!

外国語指導助手



ロク カン ヤウさん
(アメリカ出身)

香港生まれの香港系アメリカ人です。英語勉強の難しさをよく知っているので、ニセコ高校のALTとしてそのノウハウを生徒に伝えたいと思います。

有利な借金の仕組み

こんにちは町長です



「借金はするよりしない方が良い」と通常は思うものですが、しかし、地方財政では違い、国の制度による「借金を活用した方が良い」場合が多いのです。例えば、10億円の施設を整備するときは、国の制度に基づく補助金を導入し、補助金を差し引いた町負担分に有利な借金(起債)を充てます。本町は「辺地」や「過疎地」の指定を受けているので、「辺地債」では返済元利償還金の80%、「過疎債」は70%が補填されます。例えば、10億円の事業費に2分の1の補助金を導入した場合、残りの5億円に辺地債を充てると4億円が国から補填され、結果として町の負担は1億円で済むこととなります。補助金も借金も全国枠での競争ですが、職員一丸となって財源確保に努めています。

ニセコ町長 片山 健也

有島武郎青少年公募絵画展 表彰式・講評会

受賞者への表彰のほか、出品作品の講評を審査員よりいただきます。みなさんの参加をお待ちしています。

■日時/11月3日(日) 午後1時~

■場所/有島記念館

■料金/無料

冬から夏の藤倉英幸展
今まで当館で公開していないはり絵や切り絵作品を中心に展示を行います。ぜひご来館ください。



■日時/令和6年11月30日(土)~令和7年6月29日(日)
■料金/入館料のみ(大人500円、高校生以下と65歳以上の町民無料)
※くらしの情報「文化」コーナーについての問合せは有島記念館(TEL 0136-4413245)まで

はじめまして/ よろしくお願ひします

地域おこし協力隊



総合教育課 ニセコ高等学校

小林 知穂さん(愛知県出身)

新しい学校づくりと子どもたちの新しい教育を未来へつなげられるようサポートし、人・地域・自然と「つながる」を大切に取組んでいきたいと思っています。

まちのカレンダー

11
NOVEMBER

カレンダーの見方

役=役場 町=町民センター あ=あそぶっく こ=こども館 幼=幼児センター
運=運動公園 体=総合体育館 有=有島記念館 倉=中央倉庫群 オ=オンライン

11月は 000

固定資産税(第4期)・介護保険料(第5期)
国民健康保険税(第6期)の納期です
◆納期限は25日(月)
上・下水道の納期です
◆口座引落しは28日(木)

口座振替を
ご利用の方は、
残高の確認を
お願いします

■固定資産税・国民健康保険税／税務課
■介護保険料／保健福祉課
■上下水道料金／上下水道課
(いずれも) TEL 0136-44-2121

※状況により中止とする場合があります。ご了承ください。

●夜間・休日の救急・急病対応

俱知安厚生病院
TEL 0136-22-1141

救急受付

365日
24時間対応

ニセコ町公式SNS



6水
●対カハ総合検診(札幌)／
集合町:6:30
●子育て講座「編み物
教室」／
町:10:00～
にここ広場p17参照

7木
●5歳児健診／
町:9:00～
●あそぶっくらぶ(予約制)／
あ:15:00～
●日本語教室／
後:15:00～

8金
●エキノコックス駆除
対策／
町内:9:00～
●放課後子ども教室／
体:13:30～

9土
●近藤小学校学芸会／
近藤小学校:8:45～

あそぶっく夜間開館

10日
●放課後子ども教室／
町:13:30～

11月
●放課後子ども教室／
町:13:30～

12火
●子育て講座「編み物
教室」／
町:10:00～
にここ広場p17参照
●日本語教室／
町:15:00～
●健康運動教室／
町:19:00～

13水
●バレーボール大会監
督者会議／
町:18:30～

14木
●おひさまにここ相談／
幼:10:00～
にここ広場p17参照
●あそぶっくらぶ(予約制)／
あ:15:00～
●日本語教室／
町:15:00～

15金
●放課後子ども教室／
町:13:30～
●第3回みんなの食堂／
町:17:00～

16土

あそぶっく休館日 中央倉庫群休館日 あそぶっく夜間開館

17日
●あそぶっく講座「雪崩を
学ぶニセコの子もた
ちへ(雪崩講習会)」／
あ:10:30～
あそぶっくだよりp14参照

18月
●放課後子ども教室／
町:13:30～

19火
●弁護士無料法律相談／
町:13:00～
●1歳半・3歳児健診／
町:13:00～
●ニセコ小学校地域参観日／
ニセコ小学校
くらしの情報p20参照

20水
●貯筋教室／
町:10:30～
●ラジオニセコ放送／
後:10:50～

21木
●壁掛けクリスマスツリー
づくり(要予約)／
あ:10:30～
あそぶっくだよりp14参照
●あそぶっくらぶ(予約制)／
あ:15:00～

22金
●放課後子ども教室／
体:13:30～
●まちづくり懇談会／
いこいの湯宿いろは:
13:30～
まちづくり情報室p7参照

23土 勤労感謝の日
●英会話サークル／
オ:10:00～

あそぶっく休館日 中央倉庫群休館日 あそぶっく夜間開館

24日
●全町9人制バレーボール
大会／
体:9:00～

25月
●放課後子ども教室／
町:13:30～

26火
●巡回ミニドック結果
説明会／
町:9:30～
●健康運動教室／
町:19:00～

27水
●まちづくり懇談会／
宮田集会所:18:00～
まちづくり情報室p7参照

28木
●あそぶっくらぶ(予約制)／
あ:15:00～

29金
●放課後子ども教室／
体:13:30～

30土
●周遊バス運行開始／
～3月23日
●冬から夏の藤倉英幸展／
有:令和7年6月29日
まで
くらしの情報p25参照

あそぶっく休館日 中央倉庫群休館日 あそぶっく夜間開館

12/1日
●まちづくり懇談会／
町:14:00～
まちづくり情報室p7参照

2月
●放課後子ども教室／
町:13:30～
●まちづくり懇談会／
福井地区コミュニティ
センター:14:00～
曾我活性化センター:
18:00～
まちづくり情報室p7参照

3火
●まちづくり懇談会／
西富町民センター:
17:00～
まちづくり情報室p7参照

4水
●まちづくり懇談会／
元町地域コミュニティ
センター:18:00～
まちづくり情報室p7参照

5木
●乳児健診／
町:13:00～
●まちづくり懇談会／
ニセコ地域コミュニティ
センター:19:00～
まちづくり情報室p7参照

6金
●放課後子ども教室／
町:13:30～
●まちづくり懇談会／
里見地域コミュニティ
センター:18:30～
まちづくり情報室p7参照

7土
●町民センター休館／
～8日
くらしの情報p20参照

あそぶっく休館日 中央倉庫群休館日 あそぶっく夜間開館

写真を募集します!

身近な写真を広報で紹介してみませんか。撮影日や撮影場所などの簡単な説明とお名前(フォトネーム)とともに、広報広聴係(koho@town.niseko.lg.jp)までお寄せください。ニセコ町公式LINEの投稿フォームからも投稿できます。



自分よりも背の高い
タワーが完成!
撮影者:広報広聴係



ハロウィンかぼちゃ
撮影者:地域おこし協力隊



ニセコ中学校文化祭で
プラカードの展示
撮影者:広報広聴係

今月の MONTHLY PHOTO ALBUM フォトアルバム

食と栄養のおはなし vol.28

【介護予防料理教室】

9月26日(木)、30日(月)に町民センターで「介護予防料理教室」を開催しました。今年はフレイル予防のため、「タンパク質」を意識したメニューにしました。一部メニューを紹介するので、ぜひご自宅で調理してみてください。



介護予防料理教室は、来年度も開催予定です。日程が決まりましたら広報などでお知らせします。みなさんの参加をお待ちしています。

■問合せ/保健福祉課健康づくり係
TEL 0136-44-2121 FAX 0136-44-3500
MAIL:kenko@town.niseko.lg.jp

鮭の味噌ホイル焼き

- ◆材料(1人分)
- 鮭切り身.....1切れ
 - ジャガイモ.....小1/2個
 - タマネギ.....30g
 - しめじ.....10g
 - キャベツ.....30g
 - 塩こしょう.....少々
- 【合わせ調味料】 味噌.....1切れ
砂糖.....大さじ1/2
みりん.....大さじ1/2

- ◆作り方
- 1 鮭の切り身に塩こしょうをふります。
 - 2 ジャガイモは皮をむいて薄切り、タマネギは皮をむいて5mmくらいのくし切り、キャベツはざく切り、しめじは石づきを切りほぐしておきます。
 - 3 アルミホイルにオリーブオイルを薄くのばし、ジャガイモ、鮭、タマネギ、キャベツ、しめじ、合わせ調味料の順にのせ、しっかりと包みます。
 - 4 フライパンに並べたら、水を1cm位まで注ぎ、ふたをして中火で約10分蒸し焼きにします。
 - 5 中まで火が通ったら完成です。



かきたま汁

- ◆材料(2人分)
- 卵.....1個
 - 小ねぎ.....1本
 - しょう油.....小さじ1弱
 - 塩.....少々
 - 片栗粉.....1g
 - だし汁.....300ml
- ◆作り方
- 1 卵はよくかき混ぜ、小ねぎは小口切りにする。
 - 2 鍋にだし汁、しょう油、塩を入れ煮立てる。
 - 3 火を止め、水溶き片栗粉でとろみをつけ、一度沸騰させた後、卵をゆっくりと回し入れる。
 - 4 卵が浮き上がってきたら火を止め、軽く混ぜたら完成です。

町内の放射線量の状況

測定日 10月15日までの
1か月間
最高値 0.039μGy/h
最低値 0.033μGy/h
平均値 0.035μGy/h

空間放射線量は
平常レベルです

人の動き(9月末現在)

人口 5,032人 (前月比 -11)
男 2,543人 (前月比 -7)
女 2,489人 (前月比 -4)
世帯数 2,753 (前月比 -11)
うち外国人 541
うち外国人世帯 403

DATA OF NISEKO TOWN

編集後記

今月号のまちの話でも取り上げている、ニセコチャレンジの羊蹄山登山。ニセコ町に移住して丸6年が経ち、いつかは羊蹄山に登ってみたい!と強く思っていたので、私も急遽同行させていただきました。

まずこの事業を知って驚いたのは、小学校5・6年生が羊蹄山登山に挑戦するということ。登頂から下山まで1日かかるということや、険しい登山道を登り切るための十分な体力が必要だ!という話を聞いていたので、そんな険しい登山に挑戦できる小学生たちは勇敢だと感じました。

3班に分かれて、いざ登山道を出発!班ごとにそれぞれのペースで登り進める小学生たち。途中で傾斜がきつくなったり、険しい岩が出てきても、果敢に進み続ける姿に感銘を受けました。私もギリギリの体力でなんとか登頂!貴重な経験ができてよかったです。

(み)